

第2回 家庭教育学級のご報告

講演テーマ 『GIGA スクールがやってきた！ ICT 座談会』

10月9日(土)、講師にデジタルハリウッド大学教授・学長補佐 佐藤昌宏先生、サポートに神尾真弓さんをお招きし、本年度の第2回家庭教育学級講演会を開催いたしました。

今回の講演は、対面とオンライン配信の両方で行いました。当日は美術室に12名、オンラインでは26名の保護者の方にご参加いただいた他、先生方7名に社会教育指導員の飯塚和彦先生も交え、新しい学びについて、楽しみながら体験できる講習会となりました。

前半は佐藤先生との座談会形式で、GIGA スクールがこれからの子供達に本当に必要な学びをもたらすために進められていること、また、保護者からの質問にお答えいただく中で、

- わからない事は自分で調べ、自ら問いを解決できるような学習者を目指すこと。
- 大人は自律的な学びの邪魔をせず、IT リテラシーをしっかりと教育し、自ら課題を解決できる手助けをすること。
- オンラインや様々なツールを活用できるという選択肢が増えたことにより、学びの環境をどう作るか、国、自治体、教育現場、家庭のみんなで考えていくことが必要。

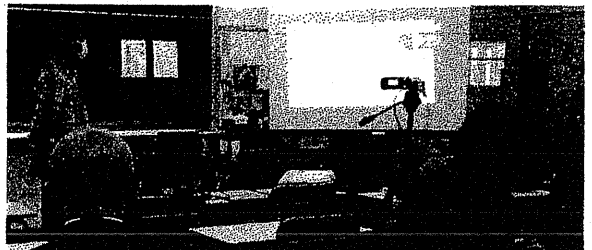
など、わかりやすくお話していただきました。

後半は、島根県の離島、海士町に移住し、島外の学校と繋いで学ぶ取り組みなどをされている曾根裕子さんによるワークショップで、Google フォーム、Google スライド、Zoom ブレイクアウトを使って、ICT でできることを体験しました。

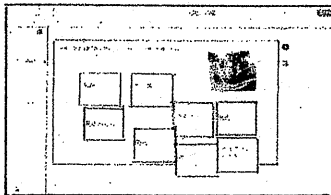


佐藤昌宏先生 プロフィール

デジタルテクノロジーを活用した教育イノベーション「EdTech」のフロントランナーとして先端動向を研究している。本分野での起業、学校設置、大学院事務局長等の経験から実務家教員として指導に従事。教育再生実行会議他、経産省、総務省等、国の委員や起業家育成プログラムのメンター・審査員等を多数歴任。



ZOOMで曾根さんがワークショップを進行。



Google スライドで、参加者それぞれが入力した結果を瞬時に一覧することができた。

参加された保護者の感想 (アンケートより抜粋)

- * 先生のプライベートなども織り混ぜたお話でリラックスして参加出来ました。
- * 先生のお話から、自ら学び調べるといったシンプルな事がとても大切だと改めて思いました。
- * 新しい学びを進める側の、思いや、率直な意見を聞くことができた。

オンライン配信についての感想 (アンケートより抜粋)

- * 今日のように参加型の授業があれば、生徒も飽きずにオンラインでも学習できるのではと感じました。
- * プライバシー保護の面でお気遣いをいただけていたので参加しやすかったです。
- * 普段 zoom を使う機会が少ないので勉強になった。

その他ご意見ご感想 (アンケートより抜粋)

- * 社会インフラとして ICT が当たり前になる方向との事、子どもは学校で教わってくるが、保護者の方は学習する機会がなく、今回の機会はとても刺激になりました。子どもへの教育とともに保護者向けの教育、関わりもしていけないといけない、必要性を感じました。
- * 今後オンライン授業が取り入れられれば、生徒たちの学びの選択肢も増えてくると思います！
- * 大人の側も、苦手でも、IT リテラシーを高める努力が必要だと再認識した。

今年度の家庭教育学級は終了となります。多くのご参加とご協力をありがとうございました。